

参考 平成28年度の実施内容（新聞）

日刊ゲンダイ11/30付（東京）

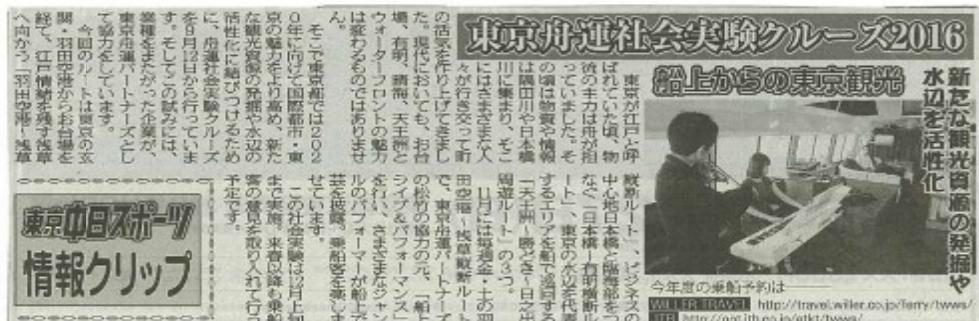


2016年11月29日

日刊スポーツ（東京）



東京中日スポーツ



2016年11月24日

スポーツニッポン（東京）

2016年11月23日

25、26日 羽田・天空橋着場→浅草・二天門船着場
東京都は舟運の定期航路化を促進するための社会実験を「羽田空港港→浅草断ルート」「日本橋→明治横断ルート」「天王洲→勝どき→白の出→周遊ルート」の3航路で実施している。この取り組みを支援する東京舟運会員企業は、水上エンタメガイド＆ライブガイドを展開する東京水上クルーズ、水上エンタメガイド＆ライブガイド＆ライバーマークを開催するユニアード、乗船客への対応も見えた披露する。乗船客への対応も見えて実施する。

25、26日には羽田・天門船着場から浅草・二天門船着場を、バートナーナー企業がそれぞれの強みを取り組んでいる。パートナーは、メンバーや企業がそれぞれの強みを生かして水辺の活性化に取り組んでいる。25、26日に羽田・天門船着場間を、バートナーナー企業の松竹によるパフォーマーを乗船させ、乗船客へのおもてなし企画「船上エンタメガイド＆ライブパフォーマー」を開催する。ユニアード参加企業の松竹によるパフォーマーを乗船させ、乗船客へのおもてなし企画「船上エンタメガイド＆ライブパフォーマー」を開催する。ユニアードは船内で持ちネタを披露する。乗船客への対応も見えて実施する。

<https://www.twws.jp/>

参考 平成28年度の実施内容（ポスター・パンフ等）

【社会実験案内パンフレット】



【船上パフォーマー告知チラシ】



【ステッカー】



	配布部数
パンフレット	3,587
船上パフォーマー告知チラシ	2,064
ステッカー	1,101
ポスター	18

【ポスター】



【エリア限定のポスティング・チラシ】



	新聞折込数	ポスティング数	合計
天空橋	11,250	6,380	17,630
天王洲	24,250	9,440	33,690
勝どき	16,650	11,910	28,550
合計	52,150	27,730	9,880

【のぼり】



【横断幕】



【その他PRツール】



	制作数
のぼり旗	ルート1: 4枚
	ルート2: 2枚
	ルート3: 3枚
横断幕	ルート1: 4枚
	ルート2: 2枚
	ルート3: 4枚
ミニのぼり	ルート3: 2枚
手持ち旗	10枚
ハロウィン用のぼり	ルート1: 1枚

参考 平成28年度の実施内容（案内サインの検討）

◆ 案内サインの検討状況

① サイン計画検討の基本的な考え方

誰もが分かりやすい案内

- ・鉄道等の行動起点から船着場までの連続的な情報提供
- ・分かりやすい案内ルートの設定
→水辺を感じる安全安心な動線
- ・統一した表示レール化
→表示内容、ピクトグラム、多言語、色彩等の統一
- ※複数の整備管理者が関わるためガイドライン化を想定
- ・他交通と連携した情報提供

舟運の魅力を向上する案内

- ・まちや水辺の景観に配慮したサインデザイン
- ・水辺らしさやシンボリ性のある船着場デザイン
- ・照明やベンチ等、環境演出要素を含め、
船着場周辺の魅力を高める空間づくり

まちの回遊性を高める案内

- ・船着場におけるまちへの案内情報の提供
- ・観光施設、名所を巡るまちの観光ルート情報の提供
- ・デジタルサイネージ、アプリ、周辺案内図など他媒体との連携

② モデル地区2か所（浅草～吾妻橋エリア、天王洲エリア）での調査を実施 → 基本となるルートの検証

・浅草～吾妻橋エリア



・天王洲エリア



参考 乗船者アンケートの分析結果

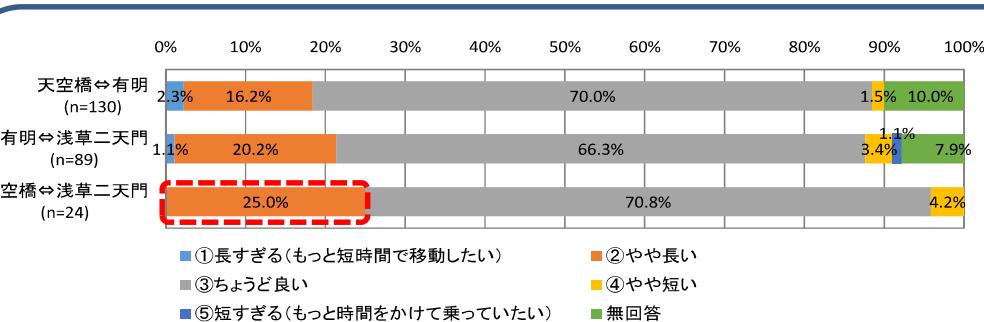
区間×運航時間の長さ

- ルート1の3つの区間は他の区間と比較して「②やや長い」と感じた人がみられ、なかでも「天空橋↔浅草二天門」では4人に一人が長いと感じている。
- ルート3の「天王洲↔天王洲」と「朝潮↔朝潮」はどちらも一周する区間であるが、「天王洲↔天王洲」のほうが長いと感じる人の割合が高い。

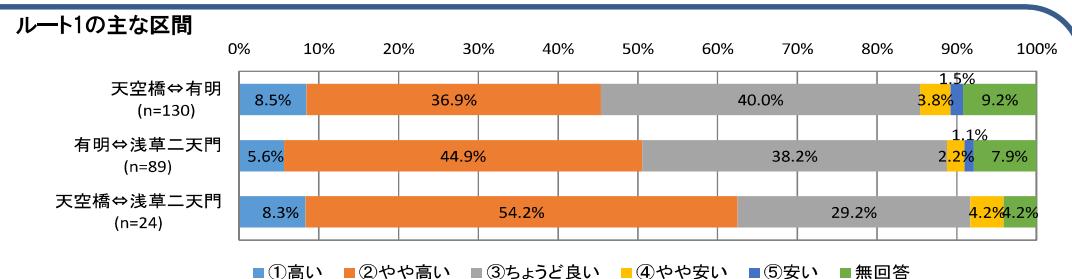
区間×料金感度

- ルート1では長距離区間である「天空橋↔浅草二天門」で高いと感じた人の割合が高い。
- ルート2では2区間利用の「日本橋↔有明」のほうが1区間利用の他の2つの区間よりも高いと感じた人の割合が高い。
- ルート3は10月までは一律料金であったことから、天王洲や朝潮運河を一周した人よりも「天王洲↔朝潮運河」区間で利用した人の方が高いと感じた割合が高い

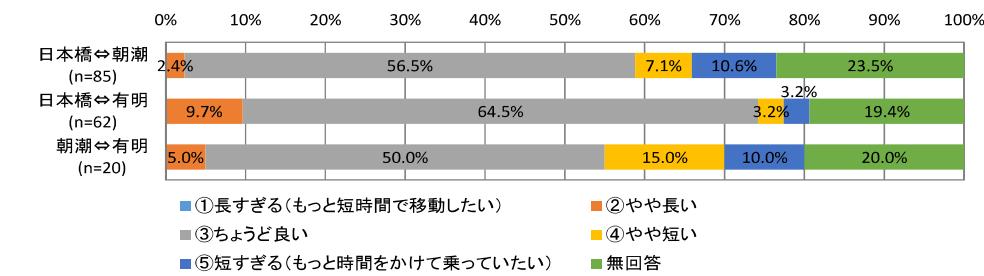
【今回の運航時間はどのように感じたか】



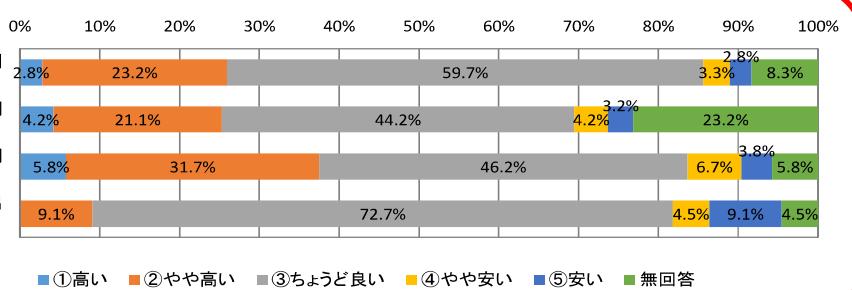
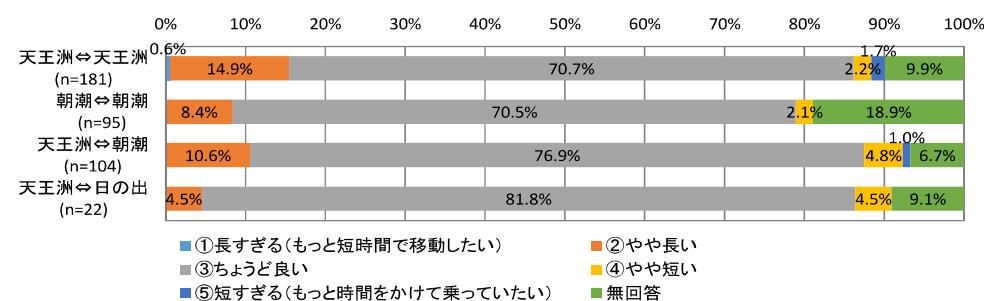
【料金について】



ルート2の主な区間



ルート3の主な区間



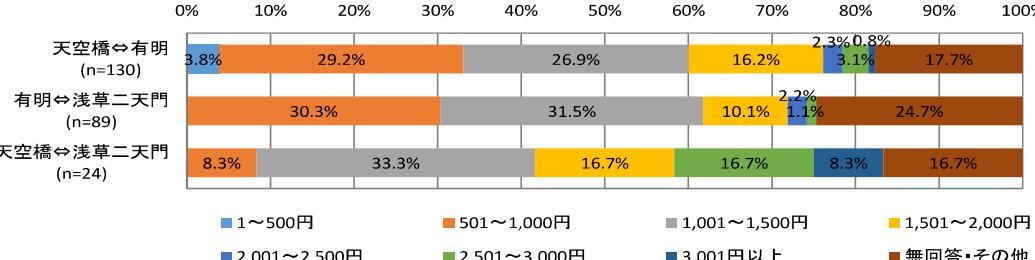
参考 乗船者アンケートの分析結果

区間×また乗りたいと思う価格

- ルート1の有明からの2つの区間よりも「天空橋 ⇄ 浅草二天門」区間の方が安い価格が希望されている。
- ルート2では「日本橋 ⇄ 朝潮運河」区間よりも距離の長い「日本橋 ⇄ 有明」区間の方が、料金を高くしても乗りたいと思われる傾向があり、平均値や中央値でみると「日本橋 ⇄ 朝潮運河」区間は約1,000円、「日本橋 ⇄ 有明」区間は約1,500円が希望価格となっている。
- ルート3は天王洲や朝潮運河を一周するのと「天王洲 ⇄ 朝潮運河」区間で半周するのとでは料金差がみられ、平均値や中央値でみると天王洲や朝潮運河を一周する場合は約2,000円、半周する場合は約1,000円が希望価格となっている。

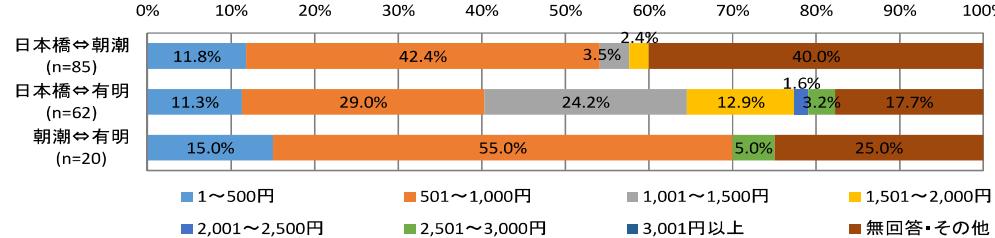
【いくらだったらまた乗りたいと思うか】

ルート1の主な区間



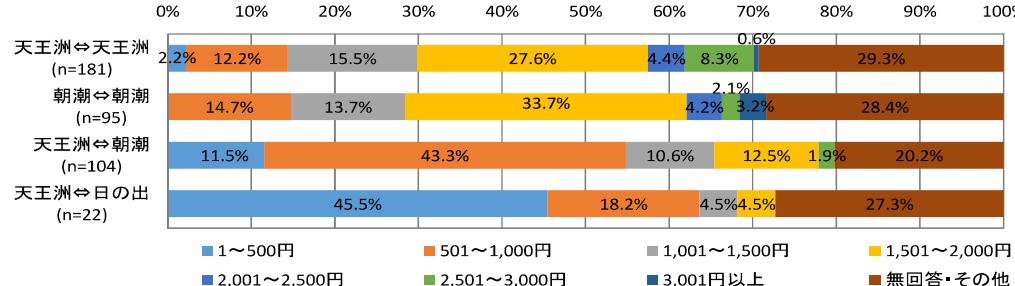
	天空橋 ⇄ 有明 (n=130)	有明 ⇄ 浅草二天門 (n=89)	天空橋 ⇄ 浅草二天門 (n=24)
平均値	1,574円	1,392円	1,467円
中央値	1,500円	1,200円	1,500円
最頻値	1,000円	1,000円	1,000円

ルート2の主な区間



	日本橋 ⇄ 朝潮 (n=85)	日本橋 ⇄ 有明 (n=62)	朝潮 ⇄ 有明 (n=20)
平均値	1,020円	1,426円	1,249円
中央値	1,000円	1,325円	1,000円
最頻値	1,000円	1,000円	1,000円

ルート3の主な区間



	天王洲 ⇄ 天王洲 (n=181)	朝潮 ⇄ 朝潮 (n=62)	天王洲 ⇄ 朝潮 (n=104)	天王洲 ⇄ 日の出 (n=22)
平均値	1,826円	1,854円	1,285円	1,138円
中央値	2,000円	2,000円	1,000円	1,000円
最頻値	2,000円	2,000円	1,000円	1,000円

参考 乗船者アンケートの分析結果

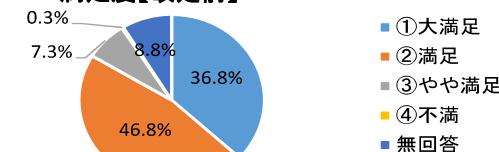
2. 料金改定前後の比較

(サンプル数 改定前（10月まで）n = 342、改定後（11月以降）n = 559)

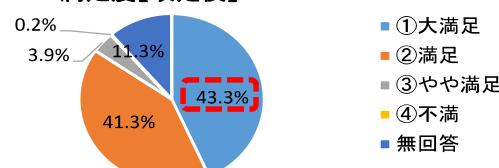
(1)料金改定前後の満足度

料金改定後の方が料金改定前よりも「①大満足」の割合が高くなっている。

満足度【改定前】



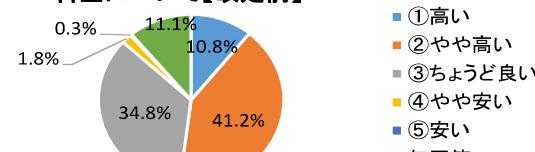
満足度【改定後】



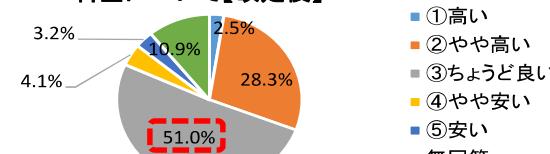
(2)料金改定前後の料金感度

料金改定後の方が「①高い」の割合が減り、半数の人が「③ちょうど良い」と感じている。

料金について【改定前】



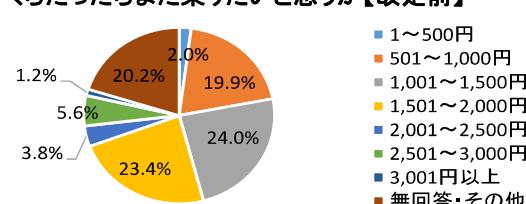
料金について【改定後】



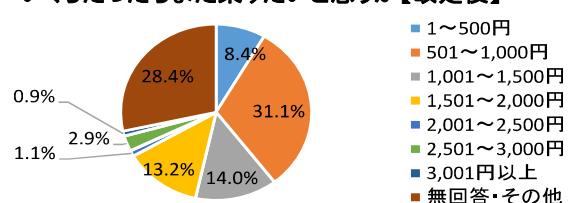
(3)料金改定前後のまた乗りたいと思う価格

料金改定前よりも改定後の方が安い価格帯を希望しており、中央値・最頻値でみると希望価格は改定前は1,500円に対して改定後は1,000円となっている。

いくらだったらまた乗りたいと思うか【改定前】



いくらだったらまた乗りたいと思うか【改定後】



	料金改定前	料金改定後
平均値	1,665円	1,333円
中央値	1,500円	1,000円
最頻値	1,500円	1,000円

参考 乗船者アンケートの分析結果

3. 船ごとの満足度

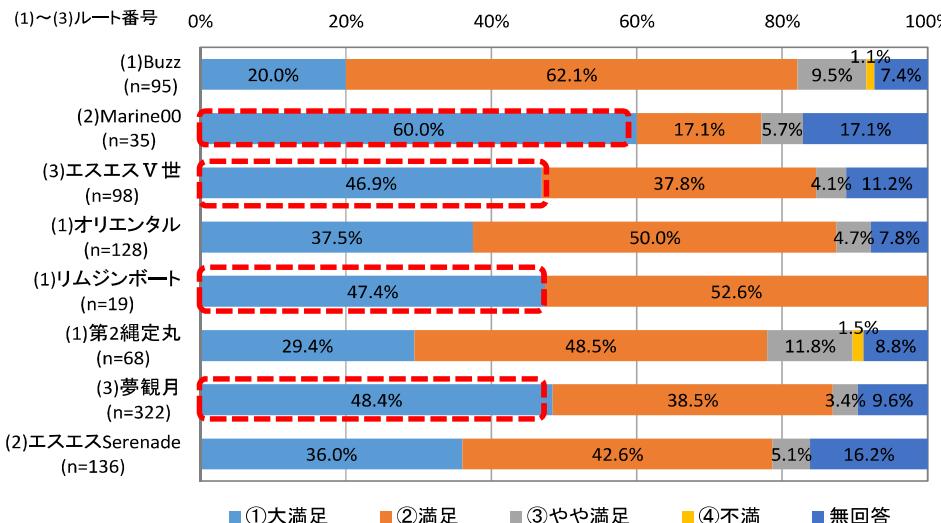
船舶×満足度

- 「①大満足」の割合は「Marine00」で60.0%と最も高く、次いで「夢観月」が48.4%、「リムジンボート」が47.4%、「エスエスV世」が46.9%となっている。

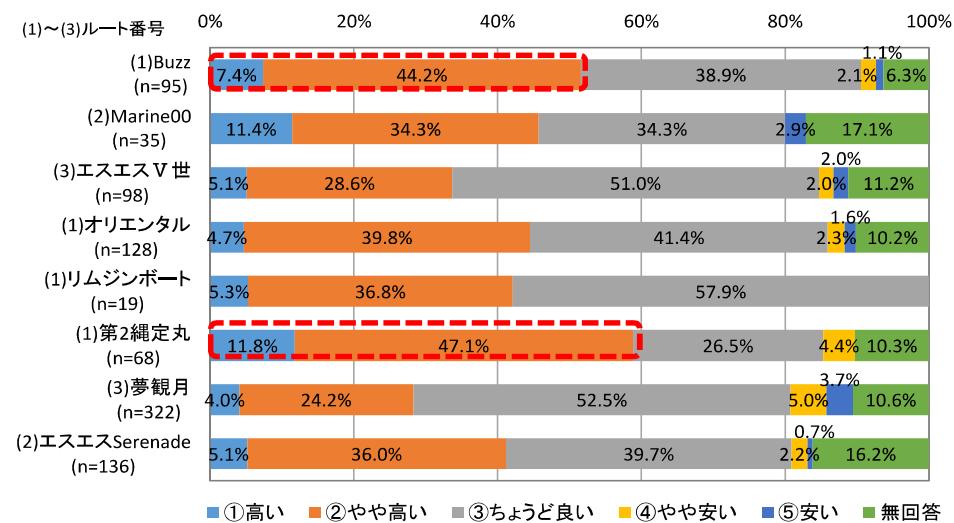
船舶×料金感度

- 「①高い」と「②やや高い」を合わせた割合は「第2縄定丸」で58.9%と最も高く、次いで「Buzz」で51.6%となっており、同じルート1の「オリエンタル」や「リムジンボート」よりも約10ポイント高くなっている。

満足度(船舶別)



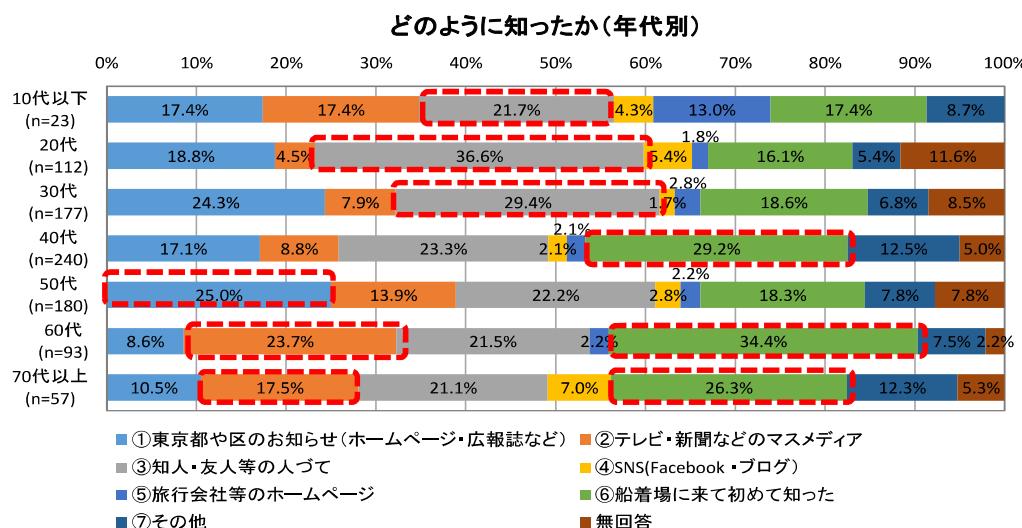
料金について(船舶別)



参考 乗船者アンケートの分析結果

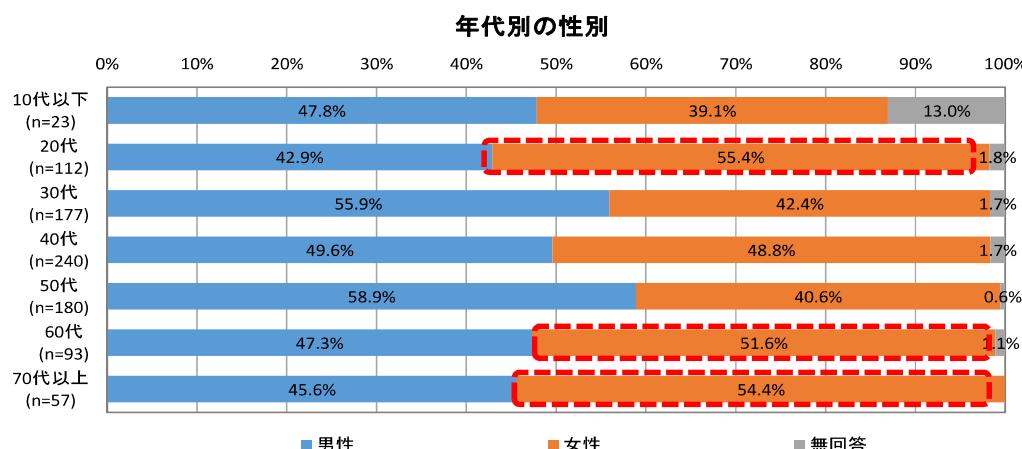
4. どのように知ったか×年代

- 「①東京都や区のお知らせ」で本実験を知った割合は、「60代」と「70代以上」といった高齢の方の方が他の年代と比較して低くなっている。
- 「60代」と「70代以上」の高齢の方は他の年代と比較して、「②テレビ・新聞などのマスメディア」が約2割、「⑥船着場に来て初めて知った」が約3割と高くなっている。
- 最も割合の高いツールは、「10代以下」「20代」「30代」では「③知人・友人等の人づて」、「40代」「60代」「70代以上」では「⑥船着場に来て初めて知った」、「50代」では「①東京都や区のお知らせ」となっている。



5. 乗客の属性 性別×年代

- どの年代も男女がほぼ半々となっているが、「20代」「60代」「70代以上」で女性のほうが若干多く、その他の年代では男性のほうが多い。



おわりに

- ・ 今回とりまとめた取組の実施に向けて、今後、各地区や各施策毎に検討の深化を図っていく。
- ・ また、3つのWGで示された各取組は、それぞれが関連し合うことで相乗効果を発揮するものであり、総合的に対処していくことが重要である。
- ・ 以上を踏まえ、本会議でとりまとめた2020年に向けた具体的な取組について、関係者が連携しながら実施していく。

◇ 各WGのとりまとめの概要 ◇

別添資料 1

2020年に向けた具体的な取組

2020年

交通戦略推進会議	ターミナル駅の利便性向上 WG	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 2020年までに主要なターミナル駅で改善に取り組む <ul style="list-style-type: none"> ➢ 新宿、渋谷、池袋、東京、品川、浜松町、日暮里、立川、八王子の9駅 <ul style="list-style-type: none"> ※ 今後、他のターミナル駅についても地元区市の意向などを踏まえ、取組を促進 ◇ 「ターミナル駅利便性向上指針」に基づき以下の取組を推進 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 案内サインの改善 ➢ 乗り換え動線のバリアフリーの推進 ➢ サービスの向上 	<p>ターミナルの実現や やすく、分かりやすい 初めての人でも利用し やすくなる</p> <p>駅毎に地元区市の主導により、「駅まち会議」を設置し、新宿の取組を参考に支援</p>
	歩行者空間の活用や自転車に着目した 道路空間活用WG	<p>【歩行者空間創出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 現在取り組んでいる個々の地区を支援 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 池袋、新宿等では、区市による各地区的取組に即した情報提供、改善策の提案等の助言、必要な調整への関与等の技術的支援を行う ◇ 取組の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 区市に対し、取組開始に必要となる情報を提供 ◇ 地区间連携によるPR <ul style="list-style-type: none"> ➢ 各地区的取組をHPに掲載、各種イベントとの連携 <p>【自転車施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 各自転車施策を連携して推進 <ul style="list-style-type: none"> ➢ ルール・マナーの周知徹底 ➢ 自転車利用者の安全確保 ➢ 自転車走行空間の整備 ➢ 自転車シェアリングの普及 	<p>地元区市による検討の場に参画し、技術的支援</p> <p>区市との連絡会を設置し、取組の拡大を図る</p> <p>民間団体などとの連携による共同PR</p> <p>関係者間で連携しながら、各自転車施策を推進</p> <p>※ 各施策毎の会議を継続</p>
	水辺空間活用(舟運) WG	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 2020年に向けて、舟運を身近な観光・交通手段として定着させるための取組の推進 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 新規ルートの拡充 ➢ 利用しやすい環境の整備 ➢ 舟運・水辺の魅力発信 	<p>定期航路化</p> <p>賑わい創出・PRの取組展開</p> <p>※ WGを引き続き活用</p>



利用者の視点に立った東京の交通戦略推進会議

委員名簿

座長	岸井隆幸 日本大学理工学部教授
委員	羽藤英二 東京大学工学系研究科教授
委員	村木美貴 千葉大学大学院工学研究科教授
委員	清水哲夫 首都大学東京大学院都市環境科学研究科教授
委員	東京都政策企画局技術政策担当部長
委員	東京都青少年・治安対策本部治安対策担当部長
委員	東京都都市整備局企画担当部長
委員	東京都都市整備局都市づくり政策部長
委員	東京都都市整備局都市基盤部長
委員	東京都都市整備局交通政策担当部長
委員	東京都環境局都市エネルギー推進担当部長
委員	東京都福祉保健局企画担当部長
委員	東京都産業労働局観光部長
委員	東京都建設局道路管理部長
委員	東京都建設局道路保全担当部長
委員	東京都建設局河川部長
委員	東京都港湾局企画担当部長
委員	東京都交通局企画担当部長
委員	警視庁交通部交通規制課長
委員	警視庁交通部交通管制課長
委員	中央区都市整備部長（特別区長会代表）
委員	八王子市都市計画部長（東京都市長会代表）
委員	東日本旅客鉄道株式会社総合企画本部投資計画部次長
委員	東京地下鉄株式会社鉄道本部鉄道統括部長
委員	一般社団法人日本民営鉄道協会運輸調整部長
委員	一般社団法人東京バス協会常務理事
委員	公益財団法人東京タクシーセンター指導部長
オブザーバー	国土交通省鉄道局都市鉄道政策課駅機能高度化推進室長
オブザーバー	国土交通省都市局街路交通施設課街路事業調整官

利用者の視点に立った東京の交通戦略推進会議 交通結節点ワーキンググループ

委員名簿

主 査	羽藤英二 東京大学工学系研究科教授
委 員	東京都政策企画局調整部技術政策担当課長
委 員	東京都都市整備局都市づくり政策部開発企画課長
委 員	東京都都市整備局都市づくり政策部開発計画推進担当課長
委 員	東京都都市整備局都市基盤部物流調査担当課長
委 員	東京都都市整備局都市基盤部交通プロジェクト担当課長
委 員	東京都都市整備局都市基盤部街路計画課長
委 員	東京都建設局道路管理部路政課長
委 員	東京都建設局道路管理部安全施設課長
委 員	東京都交通局総務部企画調整課長
委 員	千代田区環境まちづくり部麹町地域まちづくり課長
委 員	中央区都市整備部副参事（都市計画事業・特命担当）
委 員	港区街づくり支援部交通対策担当課長
委 員	新宿区都市計画部参事（都市計画課長事務取扱）
委 員	新宿区都市計画部新宿駅周辺整備担当課長
委 員	台東区都市づくり部都市計画課長
委 員	渋谷区都市整備部都市基盤整備担当課長
委 員	豊島区都市整備部交通・基盤担当課長
委 員	八王子市都市計画部交通企画課長
委 員	立川市まちづくり部交通対策課長
委 員	東日本旅客鉄道株式会社総合企画本部投資計画部課長
委 員	東京地下鉄株式会社鉄道本部鉄道統括部移動円滑化設備整備促進担当課長
委 員	東京地下鉄株式会社鉄道本部営業部サインシステム担当課長
委 員	東武鉄道株式会社鉄道事業本部計画管理部課長
委 員	東武鉄道株式会社鉄道事業本部営業部お客様サービス課長
委 員	西武鉄道株式会社鉄道本部計画管理部計画課マネージャー

委 員 西武鉄道株式会社鉄道本部運輸部お客さまサービス課長

委 員 京成電鉄株式会社鉄道本部運輸部旅客サービス課長

委 員 京王電鉄株式会社鉄道事業本部鉄道営業部旅客サービス課長

委 員 小田急電鉄株式会社交通企画部課長（設備担当）

委 員 渋谷駅前エリアマネジメント協議会事務局長

委 員 東京急行電鉄株式会社鉄道事業本部工務部施設課長

委 員 東京急行電鉄株式会社鉄道事業本部運輸営業部計画課長

委 員 京浜急行電鉄株式会社鉄道本部鉄道統括部事業統括課長

委 員 多摩都市モノレール株式会社総務部総務課長

委 員 多摩都市モノレール株式会社総務部経営企画担当課長

委 員 一般社団法人東京バス協会乗合業務部担当課長

委 員 公益財団法人東京タクシーセンター指導部施設管理課長

オブザーバー 国土交通省鉄道局都市鉄道政策課駅機能高度化推進室専門官

オブザーバー 国土交通省都市局街路交通施設課街路事業調整官

利用者の視点に立った東京の交通戦略推進会議 道路空間活用ワーキンググループ

委員名簿

主　査	村木美貴 千葉大学大学院工学研究科教授
委　員	東京都政策企画局調整部技術政策担当課長
委　員	東京都青少年・治安対策本部総合対策部交通安全課長
委　員	東京都都市整備局都市づくり政策部開発企画課長
委　員	東京都都市整備局都市基盤部物流調査担当課長
委　員	東京都都市整備局都市基盤部交通プロジェクト担当課長
委　員	東京都環境局地球環境エネルギー部環境都市づくり課長
委　員	東京都産業労働局観光部事業調整担当課長
委　員	東京都建設局道路管理部安全施設課長
委　員	東京都港湾局港湾経営部経営課長
委　員	東京都港湾局臨海開発部開発整備課長
委　員	東京都港湾局臨海開発部開発調整担当課長
委　員	東京都交通局総務部企画調整課長
委　員	警視庁交通部交通規制課都市交通管理室長
委　員	警視庁交通部交通管制課信号機施設管理担当管理官
委　員	千代田区環境まちづくり部麹町地域まちづくり課長
委　員	中央区環境土木部環境政策課長
委　員	港区街づくり支援部土木計画担当課長
委　員	港区街づくり支援部交通対策担当課長
委　員	新宿区都市計画部参事（都市計画課長事務取扱）
委　員	新宿区都市計画部新宿駅周辺整備担当課長
委　員	新宿区みどり土木部道路課長
委　員	江東区都市整備部まちづくり推進課長
委　員	渋谷区土木清掃部管理課長
委　員	豊島区都市整備部交通・基盤担当課長
委　員	八王子市拠点整備部中心市街地政策課長
委　員	八王子市拠点整備部中心市街地整備推進課長
委　員	立川市まちづくり部交通対策課長
委　員	奥多摩町企画財政課長
委　員	東京地下鉄株式会社鉄道本部改良建設部垂直移動設備整備協議担当課長
オブザーバー	国土交通省都市局街路交通施設課街路事業調整官

利用者の視点に立った東京の交通戦略推進会議 水辺空間活用（舟運）ワーキンググループ

委員名簿

主　査	清水哲夫　首都大学東京大学院都市環境科学教授
専門アドバイザー	篠原　靖　跡見学園女子大学観光コミュニティ学部デザイン学科准教授
委　員	東京都政策企画局調整部技術政策担当課長
委　員	東京都政策企画局調整部政策担当課長
委　員	東京都都市整備局都市基盤部物流調査担当課長
委　員	東京都都市整備局都市基盤部交通プロジェクト担当課長
委　員	東京都産業労働局観光部観光施策担当課長
委　員	東京都建設局河川部河川管理制度担当課長
委　員	東京都建設局河川部低地対策専門課長
委　員	東京都港湾局港湾經營部監理担当課長
委　員	東京都港湾局港湾整備部環境対策担当課長
委　員	千代田区環境まちづくり部麹町地域まちづくり課長
委　員	中央区区民部商工観光課長
委　員	中央区環境土木部水と緑の課長
委　員	港区街づくり支援部交通対策担当課長
委　員	港区芝浦港南地区総合支所まちづくり担当課長
委　員	港区産業・地域振興支援部観光政策担当課長
委　員	台東区都市づくり部都市計画課長
委　員	墨田区都市整備部都市整備課長
委　員	墨田区産業観光部観光課長
委　員	江東区都市整備部まちづくり推進課長
委　員	品川区防災まちづくり部河川下水道課長
委　員	大田区まちづくり推進部空港臨海部調整担当課長
委　員	江戸川区土木部水とみどりの課長
委　員	一般社団法人江東区観光協会事務局長
委　員	日本旅行業協会関東事務局事務局長
委　員	関東旅客船協会事務局長
委　員	屋形船東京都協同組合理事長
委　員	東京湾遊漁船業協同組合理事長
委　員	東京観光遊漁船協議会会长